

——群馬県に住んでいると同志社大学の素晴らしさや魅力、名声を知らない人もいるかもしれないませんが、関東の私立大学で言えば、早稲田大学や慶應義塾大学と肩を並べる名門大学です。瀧澤さんはそんな同志社大学を卒業して4月から社会人に、阿部田さんは逆に4月から入学となります。まずはなぜ同志社大学に進学したのか、その理由から教えてください。

瀧澤 歴史があり、名門と呼ばれる大学です。何よりも、新島学園にも関わりの深い新島襄先生が設立した学校として、とても興味がありました。

阿部田 私は、同志社大学に進学した先輩方から大学の魅力

をたくさん聞いていたので、進学を希望しました。

——2人とも進学先はスポーツ健康科学部ですが、なぜこの学部を選んだのですか？

瀧澤 私は強豪校でサッカーをしたくて高校から新島学園に入学しました。スポーツをするのが大好きだったこと、また、太りやすい体質だったこと

もあり、摂取する食べ物や飲み物から体の健康を学びたいと思って、スポーツ健康科学部を志望しました。

阿部田 私は新島学園の6年間ですと陸上に打ち込んできました。将来は体育教諭になりたいという夢があります。そこで、スポーツを幅広い角度から学べると思ったこと、また、

施設・設備がとても充実しているので学びを深められると思う、この学部への進学を決めました。

——新島学園からは、毎年多くの生徒が同志社大学に指定校推薦枠で進学しています。指定校推薦枠の数は、同志社大学の附属校を除けば全国最多の36名。大学のレベルを考えれば信じられない数です。お一人も推薦で進学していますが、新島学園内での競争は厳しいのでしょうか。

瀧澤 推薦で同志社ですから、希望する生徒は当然多いです。推薦には評定がとても大切になるので、部活動を頑張りながら、当たり前ですが授業も手を抜かず、定期テストをしっかりと

に就職している同期が多いです。就職を希望して、できていない人はいないと思います。話には聞いていましたが、本当に就職には強い大学です。

——阿部田さんは、同志社大学で何を学びたいのですか？

阿部田 ずっと陸上をやっていたので、パフォーマンス向上のための体の使い方などを学びたいです。また、将来のために選手に向けた指導方法なども勉強したいですね。

瀧澤 スポーツ健康科学部ではトレーニング指導論や体の使い方を学ぶ授業などさまざまと阿部田さんの夢を叶えるような学びがありますよ！

——最後に、これから新島学園から同志社大学を目指す人にメッセージをお願いします。

瀧澤・阿部田 新島学園と同志社大学の連携、指定校推薦枠の数は、県内はもちろん全国的に見ても類のない魅力です。同志社大学という高いレベルの環境で自分の夢を叶えるために、新島学園で部活動や勉強を頑張ってください！

# 同志社大学への進学と

## その先に描く未来

新島学園は関西の名門・難関私立大学である同志社大学と深い関わりがあり、例年多くの生徒が進学しています。

同大学の魅力、その先に描く未来について、2名の新島学園卒業生に話を聞きました。

りやりました。

阿部田 私も同じです。評定が大切なので、定期テストと、英語検定などの検定試験にも力を入れました。部活動はテスト前に休みの期間が設けられるので、テストの準備もちゃんどできました。

——県上位や全国大会に出る強豪部でも文武両道を実践できるんですね。では、実際に進学して、同志社大学にはどんな魅力がありましたか？

瀧澤 レベルの高い大学なので、全国各地から頭の良い学生が集まっていますし、海外留学生も多いので、さまざまな文化

に就職している同期が多いです。就職を希望して、できていない人はいないと思います。話には聞いていましたが、本当に就職には強い大学です。

阿部田 ずっと陸上をやっていたので、パフォーマンス向上のための体の使い方などを学びたいです。また、将来のために選手に向けた指導方法なども勉強したいですね。

瀧澤 有名な企業や銀行などに就職したいです。また、将来のために選手に向けた指導方法なども勉強したいですね。

阿部田莉月さん(2022年卒)  
安中市立安中小学校出身/新島学園中学校出身  
在学中は陸上競技部部長  
2022年度から同志社大学スポーツ健康科学部に進学

瀧澤 蓮さん(2018年卒)  
藤岡市立小野小学校出身/藤岡市立小野中学校出身  
在学中はサッカー部  
同志社大学スポーツ健康科学部卒業  
2022年度から株式会社ヤマダホールディングスに就職